



小清水の福祉のために活用を 小清水高校生徒会が益金を町に寄附

去る7月12日に小清水高校の生徒が行った「廃品回収」による益金8万834円が小清水町に寄附されました。

10月9日（水）、役場を訪れた畑中生徒会長は「小清水町の福祉のために活用してください。」と林町長に手渡しました。

小清水高校の皆さんありがとうございます。また、ご協力いただいた町民の皆さまにお礼申し上げます。



大きな良い木に育ててね 止別治山の森で町民育樹祭を開催

10月11日（金）、止別治山の森において、町、網走南部森林管理署、網走地区森林組合の共催による町民育樹祭が開催されました。

参加者は、小清水小学校の5年生と一般参加者など合わせて79名。この日は、間伐の体験を行ったほか、枝打ち作業の説明などを通じて、大きな良い木に育てるために必要なことや森林が持つ大切な役割を学びました。



安全はわが家から職場から 小清水町くらしの安全住民大会を開催

10月7日（月）、「小清水町くらしの安全住民大会」が中央公民館で開催されました。

大会には109名の住民が集まり、北海道財務局北見出張所芦口総務課長より振り込め詐欺をはじめとする様々な金融犯罪被害にあわないための対処法について、斜里警察署小川地域・交通課長より斜里郡3町の交通事故発生状況と事故防止について講話がありました。

また、大会の最後には小清水町ことぶき学園自治会蝦名常晴会長と小清水小学校佐藤天音児童会長が交通安全宣言を行い、家庭や職場・地域の安全を誓いました。

金融犯罪被害にあわないために

- ・詐欺の手口が巧妙になっているので、あわてず冷静に対応する。
- ・相手が息子や孫の名前を名乗っても、もう一度確認する。
- ・身に覚えのない請求は無視する。

交通事故防止のために

- ・「止まれ」の標識では必ず一時停止をする。
- ・全席でシートベルトを着用する。
- ・チャイルドシートを正しく着用する。



いつまでもお元気で 内閣総理大臣、町長がらう長寿のお祝い

平成25年度中に百歳になられる方（大正2年4月1日〜大正3年3月31日生まれ）に、内閣総理大臣より祝状と銀杯が贈呈されました。

本町において、相内スエさん（東野4区）、林金吾さん（小清水7区）、篠原洋三さん（小清水7区）がめでたく百歳を迎えられ、10月3日（木）、林町長より祝状と銀杯が手渡されました。

本町の発展にご尽力されてこられた相内さん、林さん、篠原さんにあらためて感謝申し上げます。百歳の長寿、誠にめでたくございます。



いっばいとれたよ！サツマイモ 子どもたちがサツマイモを収穫

10月22日（火）、美和の圃場で町立保育所の子どもたち約50人が、6月に苗植えをしたサツマイモの収穫をしました。

サツマイモ掘りが始まると、「すごい大きいのがあったー!」「こんなにたくさん採れたよー!」など元気な声が圃場のいたるところから聞

こえました。袋いっばいにサツマイモを詰めて、満足げな顔も見られました。収穫後は農協青年部のお兄さんたちが用意した、さつまいも煮を美味しくいただきました。

生け花の世界に触れて 華道体験学習が行われました

10月30日（木）、小清水小学校の5年生33人を対象に、華道体験学習が行われました。講師となったのは華道家元池坊教授の中島与志子さんで、「伝統文化を学び、後輩に伝えていくことが大切です。まるい心、優しい気持ちでいてください。」と語り掛けていました。生け花の実習になると教室は花の香りに包まれ、小学生らしく個性的で生き生きとした作品が見られました。

